

50(2):77 頁, 2020.

- 4) 工藤武久、丹原惇、川崎麻衣子、川崎勝盛、Supaluk Trakanant、目黒史也、山田茜、前田健康、齋藤功、大峽淳. エナメル形成における Ift88 の機能解析. 令和 2 年度新潟歯学会第 2 回例会, 新潟, 2020 年 11 月 9 日, 新潟歯学会雑誌 50(2):79 頁, 2020.

口腔生理学分野

【論文】

- 1) Shimizu S, Nakatani Y, Kurose M, Imbe H, Ikeda N, Takagi R, Yamamura K, Okamoto K. Modulatory effects of repeated psychophysical stress on masseter muscle nociception in the nucleus raphe magnus of rats. *J of Oral Science* 62(2) 231-235 2020.
- 2) Shimizu S, Nakatani Y, Kakihara Y, Taiyoji M, Saeki M, Takagi R, Yamamura K, Okamoto K. Daily administration of Sake Lees (Sake Kasu) reduced psychophysical stress-induced hyperalgesia and Fos responses in the lumbar spinal dorsal horn evoked by noxious stimulation to the hindpaw in the rats. *Biosci, Biotech, Biochem* 84(1) 159-170 2020.
- 3) Horie M, Yoshioka N, Kusumi S, Sano H, Kurose M, Watanabe-Iida I, Hossain I, Chiken S, Abe M, Yamamura K, Sakimura K, Nambu A, Shibata M. Disruption of dystonin in Schwann cells results in late-onset neuropathy and sensory ataxia. *Glia* 68(11):2330-2344 2020.

【科研費獲得】

- 1) 山村健介 介護予防促進のための『むせる』を予測するシステムの開発 日本学術振興会 基盤研究 B 2018 年 4 月 - 2022 年 3 月
- 2) 岡本圭一郎 運動療法がストレス誘発性の顎顔面痛を軽減する脳メカニズム 日本学術振興会 基盤研究 C 2019 年 4 月 - 2022 年 3 月

【学会発表】

- 1) Hasegawa M, Otake M, Kamimura R, Saito I, Fujii N, Yamamura K, Okamoto K. Inhibitory effects of daily treadmill running on masseter muscle hyperalgesia under psychosocial stress conditions in male mice. 第 98 回日本生理学会大会 2021 年 3 月 29 日 (Web 開催)
- 2) 長谷川真奈, 岡本圭一郎

トレッドミル走は社会的敗北ストレスが引き起こす咬筋痛を軽減する. 第 25 回日本口腔顔面痛学会学術大会 (Web 開催) 2020 年 11 月 21 日

- 3) 田中みか子、山村健介
市販食品の細断能力を指標とした咀嚼能率と咬合接触との関連性。
日本咀嚼学会第 31 回学術大会 2020 年 10 月 24 日 - 11 月 20 日 (新潟市 Web 開催)。
- 4) 長谷川真奈、岡本圭一郎、藤井規孝、山村健介
繰り返シトレッドミル走は社会的敗北ストレスによる顎顔面領域の侵害応答を抑制する。
第 6 2 回歯科基礎医学会学術大会 2020 年 9 月 11 日 - 10 月 19 日 (Web 開催)。
- 5) 岡本圭一郎、柿原嘉人、佐伯万騎男
米発酵エキスが象牙芽細胞様細胞 (KN-3) のタンパク質発現におよぼす影響について。 第 40 回歯科薬物療法学会 (横浜市 Web 開催) 2020 年 6 月 26 日

【その他】

- 1) 山村健介
おいしさを感じるメカニズムとその効果。
第 26 回 咀嚼と健康ファミリーフォーラム 2020 年 12 月 14 日 (WEB 公開)

口腔生化学分野

【論文】

- 1) Li X, Terunuma M, Deeb TG, Wiseman S, Pangalos MN, Nairn AC, Moss SJ, Slesinger PA. Direct Interaction of PP2A Phosphatase with GABAB Receptors Alters Functional Signaling. *J Neurosci.* 2020 Apr 1; 40(14):2808-2816, 2020.
- 2) Yoshihara M, Tsujimura T, Suzuki T, Nagoya K, Shiraishi N, Magara J, Terunuma M, Inoue M. Sustained laryngeal transient receptor potential vanilloid 1 activation inhibits mechanically induced swallowing in anesthetized rats. *Am J Physiol Gastrointest Liver Physiol.* 2020 Sep 1;319(3):G412-G419.
- 3) Kiyokawa Y, Sato M, Noguchi H, Inada E, Iwase Y, Kubota N, Sawami T, Terunuma M, Maeda T, Hayasaki H, Saitoh I. Drug-Induced Naïve iPS Cells Exhibit Better Performance than Primed iPS Cells with Respect to the Ability to Differentiate into Pancreatic β -Cell Lineage. *J Clin Med.* 2020 Sep 2;9(9):2838.
- 4) Iida I, Konno K, Natsume R, Abe M, Watanabe M, Sakimura K, Terunuma M. A comparative analysis of

kainate receptor GluK2 and GluK5 knockout mice in a pure genetic background. *Behav Brain Res*. 2021 May 7; 405:113194.

【論文】

- 1) 照沼美穂: 研究のために選んだ道, UJAGAZETTE 2号, p7-10.

【研究費獲得】

- 1) 照沼美穂: アルコール摂取がもたらす認知機能障害の分子基盤. 日本学術振興会科学研究費基金 国際共同研究加速基金 国際共同研究強化 (B), 18KK0258.
- 2) 飯田和泉: 前頭前野一扁桃体間の不安神経回路の解明. 日本学術振興会科学研究費基金 若手研究, 20K18454
- 3) 岸川咲吏: ドライマウスを誘導する新規分子機序. 日本学術振興会科学研究費基金 若手研究, 20K18689
- 4) 小松彩夏: アストロサイトを起点とした認知機能破綻とその制御. 日本学術振興会特別研究員奨励費, 20J22243

【招待講演・シンポジウム】

- 1) 照沼美穂: アストロサイトを介したアルツハイマー病態増悪機構. 第 63 回日本神経化学学会大会, 東京 (Web 開催) 2020.9.11
- 2) 照沼美穂: 50 周年記念シンポジウム[精神疾患治療の明日]. 第 50 回日本神経精神薬理学会年会・NPBPPP 合同年会, 仙台 (Web 開催) 2020.8.21-23.
- 3) Miho Terunuma: Formation and detoxification of ammonia in the human body. International Collaborative Symposium on Development of Human Resources in Practical Oral Health and Treatment. Bali, Indonesia, 2020.2.10-12.

【学会発表】

- 1) 小松彩夏, 岸川咲吏, 飯田和泉, 照沼美穂: アンモニアはアストロサイトにおいてアミロイドβの産生を誘導する. 令和2年度第1回新潟歯学会例会, 新潟 2020.7.4.
- 2) 飯田和泉, 阿部学, 崎村建司, 照沼美穂: カイニン酸型グルタミン酸受容体サブユニット GluK2 及び GluK5 サブユニット欠損マウスの行動解析. 第 50 回日本神経精神薬理学会年会・NPBPPP 合同年会, 仙台 (Web 開催) 2020.8.21-23.
- 3) 小松彩夏, 飯田和泉, 原田史子, 岸川咲吏, 照沼美穂: アンモニアとアルツハイマー病発症の関連の検討. 第 71 回日本薬理学会北部会, 仙台 (ハイブリッ

ド開催) 2020.9.4.

- 4) Ayaka Komatsu, Izumi Iida, Sari Kishikawa, Genki Ito, Yusuke Nasu, Miho Terunuma: Ammonia promotes amyloid beta42 production in astrocytes. 第 63 回日本神経化学学会大会, 東京 (Web 開催) 2020.9.11.
- 5) Sari Kishikawa, Miho Terunuma: Expression of astrocytic glutamine synthetase is regulated by YAP. 第 63 回日本神経化学学会大会, 東京 (Web 開催) 2020.9.11.
- 6) 伊藤元貴, 高木律男, 照沼美穂: 脂肪酸合成阻害がもたらす口腔扁平上皮癌細胞への抗癌効果の検討. 第 93 回日本生化学学会大会, 横浜 (Web 開催), 2020.9.14-16
- 7) 天谷 吉宏, 中井 俊樹: 分泌タンパク質・副甲状腺ホルモン関連タンパク質-EGFP 融合タンパク質の核小体移行は プロテアソーム阻害剤 MG132 により誘導される. 第 93 回日本生化学学会大会, 横浜 (Web 開催), 2020.9.14-16
- 8) 竹内陽香, 秋葉陽介, 照沼美穂, 魚島勝美: 超平滑チタン基板を用いたチタン結合タンパク質の探索. 令和2年度第2回新潟歯学会例会, 新潟 2020.11.7.

歯周診断・再建学分野

【著書】

- 1) 山崎和久, 多部田康一, 高橋直紀, 野中由香莉: WORKGROUP 3 全身疾患および先天的あるいは後天的な疾患・状態による歯周組織の徴候: 歯周病およびインプラント周囲組織の疾患と状態の分類に関する 2017 年ワールドワークショップ, ワークグループ 3 のコンセンサスレポート, 「歯周病およびインプラント周囲組織の疾患と状態に関する新分類アメリカ歯周病学会 (AAP) /ヨーロッパ歯周病連名 (EEP) 共催 2017 ワールドワークショップ会議録」 (Kenneth K, Maurizio T 編) 229-240 頁, クインテッセンス出版, 東京, 2020.
- 2) 山崎和久, 山崎恭子: 第 I 編 総論 第 4 章 口腔細菌の腸内細菌叢への影響, 「ヒト常在菌叢と生理機能・全身疾患」 (落合邦康 監修), 30-41 頁, シーエムシー出版, 東京, 2020.

【論文】

- 1) Ziogas A, Maekawa T, Wiessner JR, Le TT, Sprott D, Troullinaki M, Neuwirth A, Anastasopoulou V, Grossklaus S, Chung KJ, Sperandio M, Chavakis T, Hajishengallis G, Alexaki VI: DHEA Inhibits leukocyte recruitment through regulation of the integrin antagonist